



志木小学校だより

<学校地域教育目標> ○明るくあいさつのできる子
○思いやりのある子 ○地域を大切にする子 ○意欲的に学ぶ子

志木市立志木小学校

令和7年度 第9号

令和7年12月24日(水)

志木市本町1丁目10番1号

TEL 048-471-0111

児童数12月24日現在940名



今年の漢字は…

石井 都

冬至が過ぎ、明日から14日間の冬季休業に入ります。年の瀬を迎え、これから1年で最も慌ただしい時期となりますが、今年1年は、どんな年だったのでしょうか。

2025年の世相を表す「今年の漢字」は「熊」となりました。はがきやインターネットなどで応募が集められ「熊」が1位になったということでした。「熊」が第1位になったのは初めてで、その理由として、全国各地で、「熊」の被害が相次ぎ、市街地にまで「熊」が出没するなど、生活や経済活動にも深刻な影響を及ぼしたこと、一方で「熊」の出没や被害を受けて、人と自然との共存について考えるきっかけになったことなどがあげられています。

私も自分自身の一年を振り返り、漢字で表すとどんな漢字が当てはまるか考えてみました。私が考えた漢字は、「挑」でした。校長として志木小学校をさらに一歩前進させるために、教職員とともに新しい取組にチャレンジしました。2月14日(金)に実施した「150周年記念式典」では、地域の方を100名近くご招待し、児童が校内をご案内したり、学習の成果をご覧いただいたりしました。「ふれあい給食」や「お弁当給食」も新しい取組で、本校自慢の給食を地域の方に子供たちと一緒に召し上がっていただいたり、縦割り班のなかよしグループと一緒に給食を食べたりしました。11月に実施した志木市教育委員会委嘱研究発表会では次期学習指導要領の視点を踏まえた「自立した学習者」を目指す学習指導に取り組み、成果を発表することができました。総合的な学習の時間では、3年生から6年生まで、企業と連携した商品開発に取り組みました。児童は、自分で考え、友達と協力し、企業の皆様にご指導いただき、学んだことを地域の方々にアウトプットしました。それは「自立した学習者」を育成するうえで欠かせない、本校の課題としても捉えていたものです。小学生のこの時期に大人の経済活動に触れ、参画できたことは、シチズンシップ教育にもつながると捉えています。今年は、新しい取組に積極的にチャレンジした1年となりました。

ご家庭でも、「今年の漢字」について、家族団らんの話題にされてみてはいかがでしょうか。

間もなく年末年始を迎えます。私たち日本人は、古くから年末年始の行事を大切に伝承してきました。そのことが、「大晦日」「除夜の鐘」「年越し蕎麦」「元旦」「お正月」「お年賀」「お年玉」「おせち料理」「七草がゆ」などの年末年始に関わる言葉の多彩さ豊富さからも伺えます。

<2学期の全校朝会等から>

毎月1回実施している全校朝会では、全校児童に学習のこと、生活のこと、学校の取組等、様々なお話しをさせていただいています。

2学期始業式

○生活の「さしすせそ」

さわやかな あいさつとへんじ

しずかな ろうか

すばやい しゅうごう

せっせと だまってそうじ

そろった つくえといす

○楽しく、わかりやすい授業にするために

○子供たちの安全のために

○志木中学校、志木第三小学校の先生方と一緒に

*教職員の活動を子供たちに紹介

10月全校朝会

○「聴く」には、

①「耳」で聞く ②「心」で聞く

③「目」で聞く ④「素直」に聞く

11月全校朝会

○総合的な学習の時間

<地域共創プロジェクト>

各学年で取り組んだ商品開発の紹介

3年生…志木の魅力を伝える

「志木ポン」

4年生…睡眠の大切さを伝える

「オリジナルピローケース」

5年生…山梨県富士吉田市への

「日帰りバスツアー」

6年生…クレープ、中華、フレンチ、

レトルトカレーの食品開発

2学期終業式

○2学期のまとめ

生活の「さしすせそ」

学びの「さしすせそ」

○十二支のはじまり、十二支の時間、方角

○冬休みのこと



良いお年をお迎えください